



地域(亀山市)と連携の取れた三重県づくり

三重県議会議員 長田たかひさ

県政レポート

2020年10月
No.47



事務所
〒519-0124 亀山市東御幸町233-2
TEL 0595-82-8700 FAX 0595-82-8775
ホームページ <http://www.enjoy-nagata.jp/>

所属委員会等
●総務地域連携常任委員会(総務部、地域連携部、選挙管理委員会、収用委員会)の所管及びこれに関連すること。他の常任委員会の所管に属さないこと。
●予算決算常任委員会 理事
●議会運営委員会 委員
●四日市港管理組合 組合議員

◇皆様のご意見をお聞かせ下さい◇

一般質問(2020年9月28日)から

2027年のリニア中央新幹線名古屋・大阪間の着工に向けて

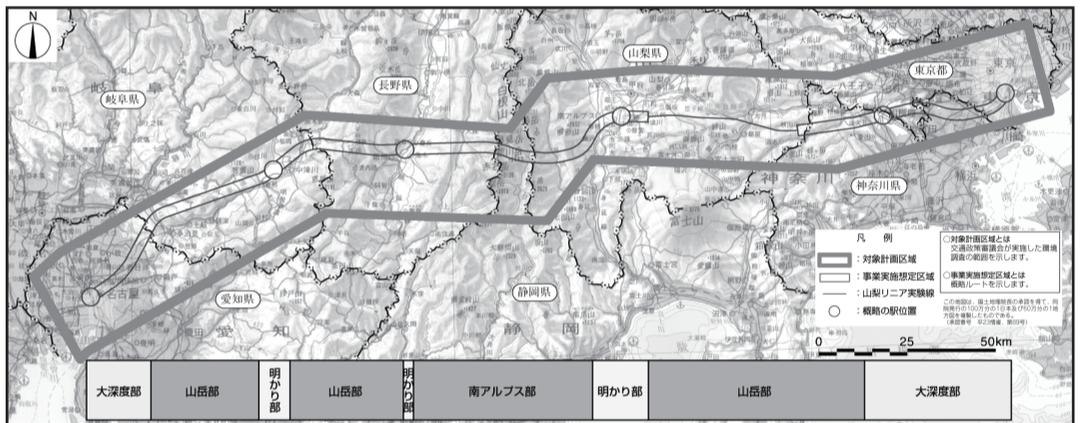
Q. 2037年の東京・大阪間全線開業を目指して、三重県駅の位置決定に向け、具体的にどのような工程観で進めていく方針なのか。

A. 東京・名古屋間のこれまでの経緯をふまえると、名古屋以西では、2023年頃に環境アセスメントの着手が見込まれ、その最初の手続きである配慮書の中で、現在20km幅(対象計画区域)で示されているルート幅が、3km幅(事業実施想定区域)に絞られるとともに、直径5kmの範囲円の概略駅位置が示されることとなります。概略駅位置の確定にあたって、東京・名古屋間では、環境アセスメントの配慮書が公表される前の年までに、各県の同盟会総会の決議で具体的な駅位置を明記し、JR東海に要望を行っています。リニア中央新幹線建設促進三重県期成同盟会としても、今後、環境アセスメントの着手時期にあわせ、具体的な駅位置候補を示していく必要があることから、今年7月に開催しました県同盟会総会において、会員である各市町に対し、駅位置に関する提案をお願いしました。今後は、各市町と県同盟会において駅位置候補の検討を重ねていきます。また、来年度(2021年度)には、有識者に候補地における地域特性や移動時間短縮に伴う効果などについてご意見を伺いながら、2022年頃の県同盟会総会で駅位置候補にかかる決議を行い、JR東海への要望につなげていきたいと考えています。

リニア中央新幹線ルート概念図 (リニア中央新幹線建設促進期成同盟会より)



対象計画区域および事業実施想定区域図 (平成23年8月中央新幹線(東京都・名古屋市間)計画段階環境配慮書より)



中央新幹線東京都・名古屋市間路線概要図 (平成25年9月中央新幹線(東京都・名古屋市間)環境影響評価準備書より)

東京都から山梨県



静岡県から愛知県



凡例

- : 計画路線(地上部)
- ▭ : 計画路線(トンネル部)
- : 駅・車両基地
- : 山梨リニア実験線
- : 東海道新幹線

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の100万分1日本、50万分1地方図、数値地図200000(地図画像)、数値地図50000(地図画像)及び数値地図25000(地図画像)を複製したものである。
(承認番号 平成25 情報、第310号)